

2019年度 第4回

ヒトゲノム研究倫理を考える会

# 研究・医療・産業をつなぐ

12月19日 木 13:00-15:00

がんゲノム医療が本格的にはじまり、ゲノム研究と、医療・産業がつながる社会が実現しつつあります。また、研究・診療に伴う膨大なデータの蓄積と、これらのデータを利活用した研究も進んでいます。そこで今回、「研究・医療・産業をつなぐ」をテーマにヒトゲノム研究倫理を考える会を開催いたします。全国どこからでも参加できるウェビナー形式で開催しますので、是非ご参加下さい。

## 開催形式 ウェビナー (オンラインセミナー動画配信)

- 事前に参加登録を頂いた方に当日参加用 URL をお知らせします。
- ブラウザから誰でも参加できるシステム(ユーザ登録不要)を使用します。
- パソコン・スマホで全国どこからでもご参加頂けます。

13:00~13:05

「開会の挨拶」

加藤 和人 (大阪大学大学院医学系研究科)

13:05~13:35

「ゲノム医療の今:がんと難病のELSIを考える」

武藤 香織 (東京大学医科学研究所)

13:35~14:05

「ゲノム・ゲノミクス研究におけるデータのライフサイクル」

川路 英哉 (東京都医学総合研究所、理化学研究所)

14:05~15:00

質疑応答・総合討論



Webinar

対象

大学・研究機関の倫理審査関係者、研究者など

参加費

無料

参加登録

下記ページのフォームから参加登録をお願いします。

<https://www.genomics-society.jp/news/event/post-20191219.php/>

※事前参加登録：12月17日(火)17:00まで

